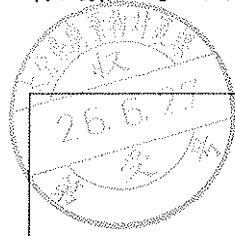


様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

平成26年6月23日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所

氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973-77-6414

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	森畜産
事業場の所在地	大分県玖珠郡九重町大字後野上 " " 大字田野
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肥育牛280頭 肉用牛10頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の死骸 自然堆肥化 動物の死体 処理業者へ委託処理

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)
(社長)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	動物の死体
	排 出 量	2.693 t	/ t
(これまでに実施した取組)			
②計画	該当なし		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	動物の死体
②計画	排 出 量	2.693 t	/ t
	(今後実施する予定の取組)		
	該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	該当なし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	該当なし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 動物の死骸
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 2693 t
(これまでに実施した取組) 堆肥化	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類 動物の死骸
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 2,693 t
(今後実施する予定の取組) 堆肥化	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 t
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 t
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	/ t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
動物の死体は化製場に委託し処理している。			

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	動物の死体
②計画	全処理委託量	t	/ t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
動物の死体は化製場に委託し処理している。			
※事務処理欄			